

令和7年度 福島県教職員研究論文表彰



領域等	研究主題及び研究副主題	所属学校名 (職名)氏名
学校経営	子どもたちが今日学校にきてよかった、明日学校にくるのが楽しい学校を目指して ～学校課題解決に向け、学校経営方針の具現化を図る校長のマネジメントサイクル～	相馬市立桜丘小学校 (校長) 木村 裕之
学習指導・ 教育課程	福島で学び、福島に誇りを持つことができる「福島を生きる」教育の実践(2年次) ～中学3年間を見通した放射線教育を通して～	相馬市立向陽中学校 (主幹教諭) 佐藤 拓也
学習指導	主体的に課題を追究し、互いの考えを深めることのできる児童の育成	相馬市立中村第一小学校 (主幹教諭) 熱海 佑一郎
学習指導	対話的な学びを通じた「主体的・対話的で深い学び」の具現化 ～数学科における生徒の実態に即した授業づくり～	相馬市立向陽中学校 (教諭) 田中 涼太

令和8年1月9日(金) 南相馬合同庁舎において、令和7年度福島県教職員研究論文の表彰が行われました。県の審査の結果、相馬市立桜丘小学校 木村裕之校長が特選、相馬市立向陽中学校 佐藤拓也主幹教諭が入選を受賞されました。また、論文応募者表彰として、相馬市立中村第一小学校 熱海佑一郎主幹教諭、相馬市立向陽中学校 田中涼太教諭が表彰されました。式典では、相双教育事務所 山本秀和所長から挨拶、佐藤伸洋次長(業務)兼学校教育課長から論文に対する講評がありました。受賞された皆様には、今後も相双域内の教育の充実に向け、実践、研究をさらに深められて御自身の専門性を向上させることを期待しております。本当におめでとうございます。

なお、これまでの福島県教職員研究論文入賞一覧及び福島県教職員特選研究論文集については県教育委員会Webにて閲覧ができます。

- ・福島県教育委員会「福島県教職員研究論文について」
(<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/gimukyoiku69.html>)